

診ることの難しさ

新潟市民病院総合診療内科にて4週間臨床実習をさせていただきました。
外来実習では何度か新規の患者さんの問診をとる機会がありました。初めの頃はおぼつかなかったものの、約1か月の実習と自習を通して頭の中で鑑別疾患を浮かべながら問診ができるようになりました。少し成長できたと思う一方で、さっきの問診は患者さんの疾患のことばかり考えていて全く背景や気持ちに目を向けられていないことに気づかされることがありました。月並みな感想ではあるが、知識を有したうえで、患者さんの言葉の裏側にある心境や微細な感情の変化を汲む能力が重要だと改めて感じさせられました。
近い将来医療現場に本格的に足を踏み入れることになるので、ただの医学マニアにもただの共感屋にもならないようにこれからも自己研鑽を怠らずにいたいと思います。